

校長室より

「天空高き」



第60号



平成26年6月25日

闘いを終えて 一高校総体予選一

高校3年生にとっては最後の大会になるかもしれない、山口県高等学校総合体育大会が5月24日から6月8日までの期間、県内の各地で開催されました。

大会の結果については今日までのものですが、下記の通りです。

団体戦

優勝：女子ハンドボール部

2位：男子水泳部、空手部男女・組手

3位：男女柔道部、女子水泳部、女子バスケットボール部、

個人戦

2位：空手女子形、大江さん

3位：空手組手・正岡君、重中君、岩本さん
形・勝野君、福永さん、

柔道：73kg・亀山君、100kg・末永君、
100kg超級・瀬戸君、岡本君、
57kg・上山さん

優勝した女子ハンドボール部は8月に神奈川県川崎市で開催される全国大会に出場します。

春の選抜大会ではベスト16でしたが、監督、コーチ、そして部員一同は全国制覇を目標に日々厳しい練習に取り組んでいます。週末は、九州、四国遠征で強豪校との強化練習、そして長期休暇中は合宿や長期遠征にと頑張っています。

女子ハンド部の部訓は「辛抱」ですが、辛抱するとは我慢と忍耐を合わせたものなのでしょう。イチロー選手は「小さいことを積み重ねるのが、とんでもないところへ行く、ただひとつの道だと思っています」と、言っています。「努力」「我慢」「忍



チャレンジすればその分だけ失敗もするでしょう。しかし、どれだけ失敗したかが、その人の器量を広げ、人間性を創り上げる。

上武大学野球部監督 谷口英規

耐」「継続」などの言葉は、いずれも困難さを伴い、屈強な精神力を必要とするような語感がありますが、大切にしたい言葉です。

全国大会に出場する女子ハンド部の皆さんと空手道部の大江さんや放送部の吉川さん。平常心で臨んで、普段の力を発揮してもらいたいと思います。

ぼうしゅ せっき 芒種一二十四節気一

芒種とは二十四節気の中でも夏の節気で、第九の節気となっています。6月6日頃（2014年は6月6日）から夏至までの期間になります。

芒（のぎ）のある穀物、稲や麦など、穂の出る穀物の種をまく季節ということから、芒種と言われていきます（実際の種まきは、これよりも早い時季に行います）。

梅の実が青から黄色に変わり、百舌（もず）が鳴き始めます。かまきりや蛍が現れ始める頃でもあります。

気まぐれな天気が続いていますが、湿気対策やレイングッズの準備を整えておきましょう。

※ 芒（のぎ）

イネ科の植物の花についている針のような突起のこと。禾とも書きます。

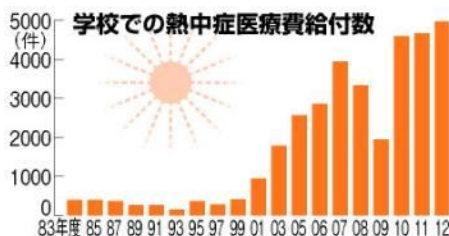


夏至（今年は6月21日でした）

二十四節気の10番目です。「日長きこと至る・きわまる」という意味だそうです。1年の中で、最も昼が長く夜の短い日になり、昼の12時のときの太陽の高さも、1年でもっとも高くなります。日時計などで確認すると、日の影が最も短くなるのが分かります。冬至と比べると、昼の時間差は5時間近くになります。参考までに、21日、夏至の日の岩国地方の日の出は4時59分、日入りは19時25分でした。

この時季、北極圏では“白夜”となり、スウェーデンやフィンランドなどの北欧では盛大な「夏至祭」が行われることで有名です。日本で行われる「夏至祭」の代表的なものは、三重県伊勢市の二見興玉神社の禊（みそぎ）行事です。夫婦岩の中央から日が昇るのはこの日だけです。1年のうちで、最もエネルギーがあふれるとされています。

冬至にはカボチャを食べるのがよく知られていますが、夏至の食べ物を知っていますか。代表的なのが冬瓜（とうがん）です。90%以上が水分で低カロリー。カリウムも多く含むので利尿作用や熱さまし効果があるとされています。また、ビタミンCも含むため疲労回復、夏バテ防止にぴったりの食べ物です。



部活動での熱中症、対策は

- 直射日光での長時間の運動は避ける
- なるべく涼しい時間帯を選ぶ
- 休憩を頻繁に入れる
- 下痢、発熱、疲労などがあれば休む
- こまめに水分補給
- 直射日光は帽子で防ぐ
- 軽装で、吸湿性や通気性のよい素材を
- 意識障害があればすぐに救急車を要請

日本スポーツ振興センターの資料から



熱中症対策を！

今年は例年より早く梅雨入りをしました。蒸し暑い日が続くと思いましたが、比較的気温が低くそれほどでもありませんね。しかし、左の記事にあるように、部活動など学校で熱中症を起こす児童生徒が2000年を境に急激に増えています。

日本スポーツ振興センターのまとめによると、2012年度は過去最多の4971件で、05年度の約2倍。死亡事故は約20年間に80件ありました。夏の強い日射しの下で激しい運動や作業をする時だけでなく、身体が暑さに慣れない梅雨明けの時期にも起こります。また屋外だけでなく、高温多湿の室内で過ごしている時にもみられます。症状が深刻なときは命に関わることもあります。

正しい知識があれば予防することができます。熱中症を知り、自分でできる熱中症対策を心がけましょう。

21 紀型能力ー思っている、行動に移さないと何も変わらない



21 世紀は、生まれた国も言葉も違う人達と一緒に生活をするグローバル社会になります。

グローバル社会では、知識をたくさん覚えていだけでは通用しなくなります。知識を活用して問題を自ら発見し、正解のない問いに対して、自分なりに解決策を見いだすことが、いっそう重視されます。

そのためには「基礎力」(言語スキル・数量スキル・情報スキル)を基にしながら「思考力」(考える力)を駆使し、「実践力」(行動する力)につなげること

が必要になります。変化の激しい 21 世紀を担う皆さんには、それにふさわしい新しい力を身に付けてもらう必要があるのです。その力を身に付けるためには、多くの体験を積むことが大切です。チャレンジすればその分だけ失敗もするでしょう。たとえ、失敗しても次にどうすればよいかを考えることが今の皆さんには大事です。

数字のマジック！ー数字にだまされるなー

ある学力調査がありました。

「まったく同じ問題を、①4つの選択肢から選ぶ選択問題でさせた場合と②記述式(求

め方や考え方を書かせる方式)でさせた場合の正答率が、①の選択問題のときの正答率は34%で、②の記述式のときの正答率は12%でした」

ある学者が、この結果から、次のようなコメントをしました。

「日本の子どもは、記述式問題には弱いと言われているが、やはり、この結果からも裏付けされたと言って良いだろう」

さて、皆さんは、どう思われますか。

記述式問題での正答率が12%ということは、これらの生徒はちゃんと問題を理解して正解まで導いています。これらの生徒は、選択式の問題でも最低12%は正解するはず。残りの88%の生徒は、わからないなりに、どれか4つのうち1つを選んで解答するので、単純に何も考えずに選択しても、 $88\% \div 4 = 22\%$ ほどはヤマカンで正解することが期待できますので、 $12\% + 22\% = 34\%$ の正答率となります。

結局、記述式での正答率12%は選択式の正答率34%と同じということになり、学者のコメントは全く意味をなさないことがわかんと思います。

このような例は決して特殊なケースではありません。世の中の多くの数字が、何らかの「偏り」がかかっていたり、作為的な「わな」がある可能性が高いということ。得てして数字だけでイメージしてしまうと、実体を見誤るおそれがあるということをお教えしてくれています。

